



Dogo Saigo

玄関口のまちづくり 談義ニュース 6

発行：隠岐の島町建設課 2019年9月

隠岐の玄関口である西郷港周辺のまちづくりについて、誰でも参加できるオープンな場で行う談義の結果を「玄関口のまちづくり談義ニュース」として発信していきます。



岡山大学 橋本成仁 准教授による講演
「生活道路の交通安全について」

第8回「西郷港周辺まちづくり談義」

「西町の道路整備」「ポートプラザの利用」を中心に

まち歩きと話し合いを行いました。

第8回の談義は、令和元年8月31日（土）13時から西郷港フェリーターミナル3階で行いました。

前回の談義（令和元年6月29日（土）で、西町の道路整備では色や質感がわかる実物大の歩道サンプルを設置すること、危険な箇所は専門家の助言を仰ぎ、小学生や警察の意見を聞きながら進めることにしていましたので、今回、生活道路の交通安全が専門の橋本成仁（はしもとせいじ）岡山大学准教授に講演をお願いしました。橋本先生は、談義をリードしていただいている桑子敏雄（くわことしお）さんと一緒に出雲大社神門通りの整備を行っ

た先生で、隠岐の島町では中町の通りの整備でもアドバイザーを務めていただきました。

参加者のみなさんは、研究成果を道路整備に反映されている橋本先生のお話に熱心に耳を傾け、また、講演後は、先生と一緒に西町を歩き、島銀前の交差点や京見屋分店前の交差点についてアドバイスをいただきました。人と車との事故をなくすためにはどのような工夫が必要であり、また何が効果的かといった視点で道を歩き、意見交換を行いました。特に通学路となっている交差点では子どもの目線で見ることの大切さを学びました。

（詳細は中面をご覧ください）

現在の取り組み状況について

西郷小学校の通学路

～坂の名前にして～

西郷小学校の通学路は第1通学路、第2通学路、・・・第6通学路と呼ばれています。これらの通学路は、地域にとって災害避難路でもあることから、覚えやすい名前がよいという事で、坂道に名前をつけることになりました。そこでまず、これらの坂道を毎日利用している西郷小学校の6年生と小学生談義を行って、通学路の名前を提案してもらったことにしました。このことで、こどもたちは、通学路でもあり避難路でもある坂道の命名という大切なまちづくりに参加することになります。

小学生のみなさんには、家族や近所の人たちにも意見を聞いてきてくださいとお願いしました。また、談義後には、地域の方から古い呼び名の情報をいただきました。今後も情報があればお寄せいただきたいと思います。最終的には、今年度内に役場で策定する「西郷港周辺まちづくり計画」のなかに記載することになります。

愛の橋について

愛の橋の架け替えは、①現在の状況を把握する、②状況に応じた対応を検討し予備設計をする、③工事のための詳細な設計を行う、④橋の架け替え工事を行うという手順で行います。現在は①の現状を把握するためのボーリング調査を終えたところです。



高校生チャレンジショップについて

隠岐高校生の有志が西郷港周辺のにぎわい創出を目的として、7月26日（金）に、チャレンジショップを開催しました。簿記を勉強している高校生たちは、VEEC（ベック）という会社組織をつくり、仕入れや原価計算、接客の仕方を学びながら、ターミナルの賑わいを創出する工夫を実践しました。

月明かりカフェの協力によりVEEC（ベック）が製造・販売したメニューは、新鮮なサバを使ったサバサンド、バイ貝の一口

※スケジュールは変更の可能性があります。

今後の予定

談義の結果や多方面からのご意見を踏まえ、最終的には役場で検討して計画を作ります。

前年度の談義を踏まえて「西郷港周辺まちづくり構想」を作成しました。

第9回	第10回	第11回
9/27 (金) AM 第3回 最終会 西郷小学校6年生談義	9/27 (金) PM 第1回 西郷中学校2年生談義	11/2 (土) 13時 まちづくり談義開催
9/28 (土) 13時 まちづくり談義開催	11/30 (土) 13時 まちづくり談義開催	

【計画に盛り込むテーマ】
「世代をつなぎ」
「海とまちをつなぐ」
～にぎわいと防災の実現～
①ターミナルエリア
②みち
③川
④台地
など

今年度
「西郷港周辺まちづくり計画」策定

まちづくり計画が完成するまでの期間にも、出来ることから試験的に実行ながら検討しています。

出雲大社神門通りの整備で総合コーディネーターを務められた桑子敏雄氏を迎えまちづくり談義を行っています